

各 位

宮 城 県 卓 球 協 会
会 長 柴 田 幸 男
(公印省略)

2022年度 公認レフェリーおよび 上級公認審判員 資格試験開催について

表記資格試験を1月に実施いたします。試験会場は例年通り、全国で4会場設置予定です。事前に書類審査を実施いたします。受験人数が多い4会場(うち上級公認審判員 資格試験会場は2会場のみ)を試験会場として設定させていただきます。なお、下記日程は試験のみとなり、更新研修会ではありませんのでご注意ください。

記

(1)日時:2022年12月4日(日)

上級公認審判員 入室・受付 9時半～ 試験 10:00～11:20

公認レフェリー 入室・受付 12時～ 試験 13:00～16:50

(2)会場:全国の中から 最大 4会場 (1会場につき、最低3名以上)

1)北海道会場		※1～9の会場から最大4会場(上級は2会場)の開催となります。 現時点では受験会場は確定していません。 受験申請書に、希望する受験会場を必ずご記入下さい。 ※会場確定は10月31日以降の予定
2)東北会場	6)近畿会場	
3)北信越会場	7)中国会場	
4)関東会場	8)四国会場	
5)東海会場	9)九州会場	

(3)申込方法:所属都道府県へ受験申請書を事前に提出してください。受験当日の申込みはできません。

(4)受 験 料:2,000円 ※受験料は当日会場にて納入して下さい

(5)申込方法:2022年10月17日(月)までに下記のメールアドレスまでご連絡ください。

受験申請書をお送りいたします。

(6)連 絡 先:宮城県卓球協会 審判委員会 佐々 充 infinity.wanghao@yahoo.co.jp

(7)公認審判員審査規定(書類審査)

公認レフェリー[一部抜粋]

第5条(イ)加盟団体または加盟団体支部の役員として実績があり卓球競技会の運営にあたり責任者としての経験を有する者。(ロ)上級公認審判の資格を有する者で、3年以上の任期を経過し、更新手続きの済んでいる者。

上級公認審判員[一部抜粋]

第6条(イ)公認審判の資格を有する者で、3年以上の任期を経過し、更新手続きの済んでいる者。(ロ)加盟団体の主催する競技会で審判員としての活動実績が顕著であり、他の模範となる優れた審判技術を有すると認められる者。

(8)注意事項

①書類審査合格者のみが、筆記試験を受けることができます。

②最大4会場(上級は2会場)設置となりますが、会場ごとの最低受験人数を3名以上とさせていただきます(2名以下の場合は、試験会場の設置を見合わせさせていただきます)ので予めご了承くださいようお願い致します。受験希望会場に「第1希望」「第2希望」を、受験申請書に必ずご記入下さい。

以上